



# KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB



No.338 2018

鹿児島ワイズメンズクラブ

8月号

- |        |                         |  |
|--------|-------------------------|--|
| 国際会長   | : Moon Sang Bong [ 韓国 ] | Yes, we can change. 「私たちは変えられる」  |
| アジア会長  | : 田中博之 [ 東京多摩みなみ ]      | Action 「アクション」   |
| 西日本区理事 | : 遠藤通寛 [ 大阪泉北 ]         | Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.<br>「未来に残すべきものを守り育てる」   |
| 九州部部长  | : 上村真智子 [ 熊本ジェーンズ ]     | Let's become the Y's Men to convey the charm<br>of Y's, the power of Y's, the activities of Y's.<br>「ワイズの魅力を、ワイズの力を、<br>ワイズ活動を伝えるワイズメンになろう！」 |



鹿児島クラブ会長 松永 英明 「楽しもう鹿児島クラブ! 輝こう鹿児島クラブ!!」

## 九州部第1回評議会・ EMCシンポジウム参加報告

7月22日(日)熊本YMCA中央センターに於いて、2018—2019年度九州部第1回評議会が開催されました。鹿児島クラブからは、松永会長、松若の2人が出席。今期の上村部長(熊本ジェーンズクラブ)のもと65名の出席がありました。評議会では、昨年度の活動報告と決算報告、今年度の部長方針・活動計画、予算案などが審議され、いずれも全会一致で承認されました。その後、各クラブ会長・主査による今期の方針の発表が行われ、松永会長(九州部Yサ・ユース事業主査も兼務)は、会長方針と事業主査方針を各々判りやすく元気に発表されました。

続いて行われたEMCシンポジウムでは、西日本区EMC事業主任小野勲氏(六甲部西宮)による「西日本区新生ワイズ起こし運動」をタイトルとした運動のイメージ図の解説、その後、グループ討議では各自にワイズに関するアンケートを実施し、その結果をグループリーダーが発表する形式でした。殆どのグループは、ワイズ自身としての知識、見識は非常に高まったとの意見が多かったのですが、その力を発揮して、会員拡大をいかに具体的に展開するかという討議が出来れば良かったと思いました。

懇親会は、とても楽しい雰囲気での交流が広がりました。その中でのクラブアピールタイムでは、松永会長、松若、その他応援団として鹿児島出身の水元氏(熊本にしクラブ)、上野氏(熊本スピリッツクラブ)もどび入りで加わって頂き、一緒になって声高らかに鹿児島クラブをアピール致しました。今後、松永会長をどしどし盛り上げて行きましょう。

鹿児島ワイズメンズクラブ:松若 鉄比古

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

# 会長通信

鹿児島クラブ会長 松永 英明

# 02

## 楽しもう鹿児島クラブ! 輝こう鹿児島クラブ!

毎日暑い日が続いていますが、皆様お元気で過ごしてでしょうか。日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。

さて、7月のキックオフ例会も無事終わり、皆様のおかげで会長として無事にスタートすることができました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、8月の企画例会が九州部部長訪問例会になり、上村九州部部長、前田九州部書記をお迎えしまして、リッチモンドホテル 1 階のいねやにて開催致しました。多数の出席をいただき感謝申し上げます。皆様が、九州部の役員と冷たいビールを飲みながら親睦を深め、語り合うことができ、有意義な時間を過ごせたと思います。部長主題にもありますように、ワイズの魅力、力を鹿児島らしく伝えていきたいと思います。私自身も、会長、主査の職を活かして、事業、他クラブの例会に出席させていただき、たくさんのワイズメンの方々と親睦を深めることで、ワイズの楽しさ、ワイズの役割、責任を知ること自分自身の成長の糧にさせていただきながら、鹿児島クラブも還元していきたいと思っております。

来期、鹿児島クラブは 30 周年を迎えます。鹿児島クラブらしい企画、運営をしたいと思っておりますので、毎月毎月の企画例会、定例会でたくさんのアイデアをいただきながら少しずつ進めて参りたいと思っております。

最後に9月 1 日土曜日、ANA クラウンプラザホテル熊本で九州部部会が開催されます。200 名を超えるワイズの仲間が出席されるそうです。出席予定の皆様、大いに楽しみましょう。

まだまだ暑い日が続きますが、どうぞご自愛くださいませ。

# 理事通信

西日本区理事 遠藤 通寛

# 02

## 未来に残すべきものを守り育てる

### 西日本を中心とした「平成30年7月豪雨」

《被災地支援のための支援金のお願い》

皆様、酷暑が続きますがお元気ででしょうか。今後は台風 12 号が日本列島に上陸し大きな被害をもたらしました。そして7月豪雨被害に遭われた方々に台風が襲い掛かりました。

西日本区のワイズ、メネットの皆様をお願いいたします。広島YMCA、YMCAせとうち、そしてともに奉仕活動される西中国部、瀬戸山陰部の皆様にご支援をお願いいたします。

YMCAせとうちでは、学校が閉鎖され、行き場のなくなった子供たちの為の支援活動を考えておられるようです。熊本・大分地震の時には皆様に多大なご支援を頂きました。

東日本大震災、熊本・大分地震の被災者支援を頂く中ではございますが、是非皆様のご支援をお願いいたします。

ご支援を頂いた支援金は、広島YMCA、YMCAせとうちに捧げます。西日本区事務所より、区費の納入通知がクラブ会員のお手元に届きます。

その中に別途、郵便局の払込取扱票を同封しております。

猛暑の中、被災地に趣き支援活動をされておられる皆様がおられますが、お身体のことを充分ご注意をお願いいたします。



# 8 企画例会報告

Planning meeting report

日時：平成30年8月7日 火曜日  
19:00~21:00  
場所：いねや鹿児島金生町店  
出席者：中堀、園屋、徳田、樋脇、山下、  
坂口、松若、尾崎、松永、  
上村九州部部長、前田九州部書記

# 7 定例会報告

Regular meeting report

日時：平成30年7月24日 火曜日  
場所：ジェイドガーデンパレス  
出席者：11名  
司会者：徳田ワイズ

7 月 例 会 の 記 録	クラブ在籍者	14名
	出席者	11名
	メネット	0名
	ゲスト	0名
	ビジター	0名
	メイクアップ	0名
	7月出席率	78.6%



## 今月の樹

### クサギ

花のない8-9月に野山で見かける花である。遠くから見るとアジサイのようであるが近寄って見ると、深紅色の萼に5弁の白い花が突き出ている。枝や葉には強い悪臭があるが、花は良い芳香を持ち、虫が良く集まる。秋になると萼は美しく5裂して赤く染まり球形の藍色の果実をつける。日当たりの良い山野に育ち、3-5mの高さになる。

クサギの美しい藍色の実を集めて、青い煮汁を作り、これで布を染め上げることが出来る。臭木染めとも呼ばれ、薄い藍色になる。明礬などを用いて媒染するとやや濃い色が得られる。

学名はClerodendrum trichotomumで、クマツヅラ科クサギ属である。



◀実

献金有難う  
もしやげます。

## 7月 合計金額 ¥5,050

# 2018 8月の聖句

わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。同様にあなたがたも、わたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。  
わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。

ヨハネの福音書15-4~5 (わたし=イエス・キリスト)

## 鹿兒島ワイズメンズクラブ

チャータ事務所 1990年2月12日  
〒890-0056  
鹿兒島県鹿兒島市下荒田3丁目43-7 1F  
鹿兒島YMCA内  
定例会 毎月第4火曜日 場所：ジェイドガーデンパレス  
企画例会 毎月第2火曜日 場所：珈琲館かみむら  
(時間は企画例会・定例会とも19:00~21:00まで)

9月 企画例会 日時：9/11 (火) 19:00~21:00  
場所：旧かみむら珈琲館

9月 定例会 日時：9/25 (火) 19:00~21:00  
場所：ジェイドガーデンパレス



## 鹿児島YMCA 法人賛助会

## 第9回チャリティーボウリング大会

法人賛助会企業会員同士の親睦をはかる。参加者自らが楽しみ、チャリティー活動をつうじボランティアに取り組み、そのチャリティー基金を通してボランティア研修の機会提供につなげ社会に貢献する。

日 時 2018年8月3日(金) 18:30~20:30  
場 所 サンライトゾーン(鹿児島市東郡元町1-10)  
出席者 鹿児島YMCA法人賛助会会員企業社員およびYMCA個人会員、YMCA職員24名参加



9回目を迎えた、チャリティーボウリング大会は昨年よりも多い24名で行い、目的である親睦を深め交流を図ると共に、西日本豪雨災害復興支援を目的としたチャリティーイベントとして活動支援に貢献しました。1チームを違う職場や団体から参加した2ペアで構成。職場の違いや世代の違いがあるなか、同じチームとして優勝を目指して一致団結し、大いに盛り上がっていました。測上印刷株式会社の福里様による始球式(見事ストライク!)で始まりました。各所でチームメイトの活躍に拍手が起こりハイタッチするシーンがあり、和気あいあいのチャリティーボウリングとなりました。ストライクが出るごとにいただくストライク募金は、8,902円が集まりました。

今回のチャリティーは参加費の一部、寄付金、協賛、ストライク募金などを基に、33,002円集まり、日本YMCA同盟を通して西日本豪雨災害の復興支援活動に役立てるため送金します(8月20日送金)。趣旨に賛同しご参加くださいました法人賛助会企業の皆様、運営にご協賛ご支援いただきました企業の皆様、本当にありがとうございました。

## 【ご参加企業・団体】

セイカ食品株式会社、株式会社サナス、測上印刷株式会社、鹿児島ユナイテッドFC、鹿児島ワイズメンズクラブ

## 【ご支援企業・団体・個人】

セイカ食品株式会社、株式会社サナス、株式会社鹿児島銀行、南国殖産株式会社、日本ガス株式会社、薩摩酒造株式会社、本坊酒造株式会社、鹿児島国際観光株式会社、鹿児島ワイズメンズクラブ、神村浩様